

# 博士後期課程カリキュラムの構成

学期	講義	演習	研究指導ほか
1年次	春夏 ■ SDS 研究方法論Ⅰ 責任ある科学技術イノベーション(RRI) ■ SDS 研究方法論Ⅱ 研究開発マネジメント論	■ SDS アドバンスト・リサーチ・ワークショップⅠ	■ 副指導教員(2名)の選出 ■ 先行研究レビュー ■ 研究テーマの確定
	秋冬 ■ SDS アドバンスト・リサーチ・ワークショップⅡ	■ SDS アドバンスト・リサーチ・ワークショップⅡ	■ 適切な共同研究先の選定 ■ 共同研究のための準備
2年次	春夏	■ SDS 共同プロジェクト演習Ⅰ	■ 共同研究のフォロー ■ 博士論文計画の作成
	秋冬 ■ SDS 共同プロジェクト演習Ⅱ	■ 博士論文計画の提出→承認	
3年次	春夏		■ 博士論文の執筆→学位申請書類の提出
	秋冬		■ 博士論文審査
□ 春夏学期に、研究遂行上必須となる「責任ある科学技術イノベーション(RRI)」と、研究開発マネジメント能力を育成する「研究開発マネジメント論」を、SDS 分野の研究方法論として学ぶ。また、1年を通じて SDS アドバンスト・リサーチワーク ショップに参加し、国際的な SDS 研究の最先端の状況を識るとともに、自身の研究を報告することで学術コミュニケーション能力を身につける。また、学生のキャリア計画をふまえ、必要に応じてプレ FD プログラムの受講を推奨する。			
□ 研究指導では、指導教員・副指導教員との密なコミュニケーションの下で、研究テーマの確定、先行研究レビュー や、2年次の共同プロジェクト先の選定とその準備を行う。			
□ 1年を通じて民間企業・公的セクター等との共同プロジェクトに参画して、1年次の学修内容を実践し、同時に SDS 分野の最先端の知識を身につける。			
□ 研究指導では、共同プロジェクト演習のフォローを行うとともに、博士論文計画の作成から提出・承認までを行う。			
□ 主に研究指導を通じて研究を進め、博士論文を完成させる。			